

# あつぎ郷土博物館 NEWS 10月号

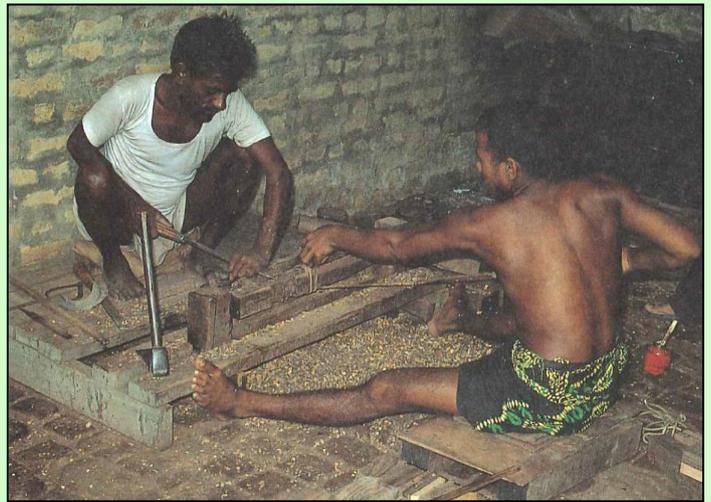
開催中

博物館の企画展「木と暮らし」で

## 木との付き合いを考える

郷土博物館では、第3回企画展示「木と暮らし」を11月4日(月・祝)まで開催しています。

展示室では、多くの木製品をご覧いただくことができます。民俗資料として用途、使用場所などは、収集時に調べられていますが、その材については特殊なものを除いて、関心をもって調査されていませんでした。今回は、その用途



をはなれ、そのモノがどんな木でできているのかにも着目してみました。例えば、洗濯板。展示室には2点が展示されていますが、一枚はブナ、もう一方はセンの木です。3点の天秤棒にもスギ、ヒノキがあります。なぜなのでしょう。木について知りたい、そしてその部材も気になる、ということで、スギとホオノキの部材見本を展示いたしました。木がどのように成長し、どんなふうに使われるのか、それを考えるためのものです。

もう一つの展示テーマはロクロです。アジアの原初的な二人挽きロクロ、竿ロクロ、弓ロクロで作られた挽物を長年研究してこられた中川重年先生のコレクションから展示いたしました。なぜ、どうして日本は二人挽きなのか、なぜネパールと同じなのでしょう(写真は中川氏撮影。ネパール、プトワールの家具工場)。そんな難しいことは考えずとも、多くの挽物はそれぞれのユニークな表情をみせてくれ、なごみます。

この展示を、木との付き合い方を考えるよい機会としていただければと思います。皆様のご来館をお待ちしております。

ホール展開催中！

作家 澤口たまみと画家 たしろちさとの世界

～たしろちさと原画展～ 会期：10月1日(火)～11月3日(日)

第57回市民文化祭

第17回

## 厚木市郷土芸能まつり

## 郷土芸能発表会

令和元年 **10月27日** 日  
午後1時30分～5時00分(予定)

16年ぶりに、愛川町に伝わる「<sup>みませ</sup>三増の獅子舞」(県指定無形民俗文化財)が披露されるほか、厚木の伝統ある郷土芸能を受け継いだ市内8団体が、日頃の稽古の成果を発表します。様々な郷土芸能が一堂に会す貴重な機会ですので、ぜひご来場ください。

三増の獅子舞 (愛川町)

## ◆出演団体 (出演順 ※予定)

①伊勢十二座太神楽獅子舞保存会 ②愛甲ささら踊り盆唄保存会 ③西仲はやし連 ④厚木市古式消防保存会 ⑤相模里神楽垣澤社中 ⑥法雲寺酒井双盤講 ⑦長谷ささら踊り盆唄保存会 ⑧林太鼓保存会 ⑨三増獅子舞保存会 (特別出演/愛川町)

## 相模人形芝居特別公演

令和元年 **11月10日** 日  
午後1時30分～4時30分(予定)

けいせいあわなるとしゅうろべえすみかだん  
傾城阿波の鳴門～十郎兵衛住家の段～

人形：【前】相模人形芝居 林座 【奥】相模人形芝居 長谷座

太夫：【前】朝倉 輝美【奥】山口 貴若

三味線：竹本 土佐子

つぼさかかんのんれいげんき  
壺坂観音霊験記

人形：あつぎひがし座 三味線：竹本 土佐子

太夫：【内の段】鈴木 尚生

【山の段】藤川 健一 (郷土芸能学校受講生)

會澤 香 (郷土芸能学校受講生)

入江 敦子

両親を恋う娘の気持ち、母の愛情と葛藤が胸を打つ作品です。前半部分の巡礼歌の段はあまりにも有名ですが、本公演では、衝撃的なその先まで演じます。臨場感たっぷりの義太夫節と共に演じられる母と娘の結末は、涙なしには見られません・・・!

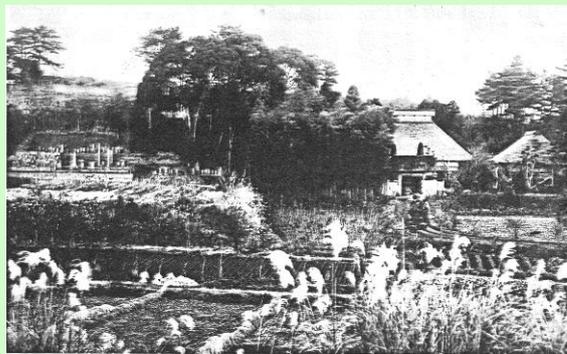
会場 厚木市文化会館小ホール 定員 330人 (入場無料・先着順)

## 「あつぎの文化財一般公開」

## 林・王子の文化財を訪ねて

文化財保護強調週間のイベントとして、本市では、「あつぎの文化財一般公開」を行い、普段は目にすることができない市内の文化財の公開を行っています。今年は旧林村（林・王子地区）の文化財を公開いたします。

○**林神社**：【市指定天然記念物】カゴノキは、幹の表面が斑に剥がれ落ちて、鹿の子模様になります。拝殿や境内の石造物なども公開します。



昭和15年頃 奥の茅葺屋根は福伝寺の旧本堂

○**福伝寺**：江戸時代に林村に来て、人形芝居の指導をした吉田朝右衛門の墓があります。山門は、旧荻野山中藩の裏門を移築されたと伝えられています。墓所入口の板碑は、弘安4年(1281)と市内で最も古い年号が刻まれています。福伝寺は、昭和21年(1946)に、失火により本堂が焼失しましたが、過去帳とともに、観音像が運び出されて焼失を免れ、位牌堂に安置されています（位牌堂など室内の公開は、20日(日)午前を除く）。

○**林大坂下地藏堂**：林の交差点のところにある地藏堂では、毎年10月19日に、開帳して、お地藏さんを供養するお祭りを行っており、地元の人々に親しまれています。

○**林自治会館**：地元で今も活躍している【国指定重要無形民俗文化財】相模人形芝居林座の人形や舞台道具などを展示して、人形の遣い方などの解説をします。

この周辺は、古くから人々が住んでいた土地で、縄文、弥生、古墳時代の遺構や遺物が多く出土しています。林自治会館建設の際にも、発掘調査を行っていますので、出土した土器などを御紹介します。

深まる秋と貴重な文化財を味わいに、ぜひ、林・王子の一般公開へ足をお運び下さい。

## 文化財一般公開

- ・日時 10月18日(金)から10月20日(日)まで  
午前10時から午後3時まで
- ・公開する場所 林神社(林3-7-1)、福伝寺(王子1-11-40)、  
林大坂下地藏堂(林2-17)、林自治会館(林3-6-43)  
※駐車場はありませんので公共の交通機関を御利用ください。
- ★あつぎ観光ボランティアガイド協会による案内・解説を行います。無料。

## 【国指定重要無形民俗文化財】相模人形芝居 林座 特別公演

10月20日(日)には、林自治会館で林座が特別公演を行います。

【午前の部】11時～ 【午後の部】13時30分～ 予定演目：三番叟

## 10月の博物館行事カレンダー

日	曜日	行事内容	講師	時間
5	土	ギャラリートーク 展示解説 展示で知る あつぎの民俗	当館学芸員	14:00 ～15:00
6	日	ギャラリートーク 展示解説 企画展 木とくらし をみる	当館学芸員	14:00 ～15:00
10	木	あつぎの古文書解読会	古文書解読会会員	13:00 ～16:00
12	土	企画展「木とくらし」講演会3 木の道具を知る	鈴木 通大 (元県立歴史博物館学芸員)	14:00 ～16:00
13	日	自然観察会・博物館周辺の木を見る *博物館周辺を当館学芸員の案内で回ります	当館学芸員	14:00 ～15:00
14	月	企画展「木とくらし」講演会4 大山独楽をつくる	播磨 啓太郎 (大山独楽職人)	14:00 ～16:00
17	木	あつぎの古文書解読会	古文書解読会会員	13:00 ～16:00
19	土	姫の学習会 <small>マイタウンクラブNo.192541</small> (「澤口たまま、絵本の世界」を楽しむ)	当館学芸員	14:00 ～16:00
20	日	ギャラリートーク 展示解説 企画展 木とくらし をみる	当館学芸員	14:00 ～15:00
21	月	伝えよう! わらべうたあそび	わらべうた協会会員	10:00 ～15:00
26	土	ギャラリートーク 展示解説 企画展 木とくらし をみる	当館学芸員	14:00 ～15:00
27	日	自然観察会・博物館周辺の木を見る *博物館周辺を当館学芸員の案内で回ります	当館学芸員	14:00 ～15:00
28	月	休館日		
31	木	古文書学習会 「相模国風土記稿」を読む	古文書解読会会員	13:00 ～16:00

\*19(土)の学習会以外は事前申し込み不要。当日、直接、博物館へお越し下さい。



《問い合わせ先》 **あつぎ郷土博物館**

〒243-0206 厚木市下川入 1366-4 電話 046-225-2515